

# 身近に本があるといいね！

# 図書館にいったみよう！



**読書。本。活字…。**  
最近、これらから遠のいていないと感じていませんか？  
身近に利用できる図書施設で、本の世界の1ページを  
開いてみましょう。



## 本の世界は楽しい

最近、私たちを取り巻く社会では、テレビやパソコンなどが日常の生活にすっかり定着し、いろいろな情報が居ながらにして手に入るようになりました。また、レジャーや趣味など活動的なことを楽しんでいる方も多いことでしょう。

このような中、本や活字から少し遠のいていないと感じたことはありませんか。子供のころ、物語や漫画の楽しい世界にすっかり夢中になりました。本を読み深く感動を覚えたりしました。それだけ本は私たちが未知の世界へと引き込んでくれ、多くの知識も与えてくれます。本から得るものはたくさんあります。心から夢中にさせてくれる本を見つけたいですね。

市には、中央図書館をはじめ地区図書館など、いろいろな図書施設があります。区内にも澄川図書館や区民センター・地区センター図書館のほか、学校開放図書館、児童会館図書室などがあります。そこには、まだ知らない本の世界がたくさん詰まっています。さあ、身近にある図書館に出掛け、気軽に本を手にするいかがでしょうか。



## 気軽に図書館へ



▲みんなうっとり聞き入っているお話会

澄川図書館や南区民センター・藤野地区センター・もいわ地区センターの図書室には、一般図書、児童書はもちろん、料理や園芸などの生活関連の分野や、南区の郷土に関する資料などがあります。図書館というと難しい本ばかりと思われるがちですが、女性雑誌をはじめいろいろな雑誌や新聞も最新のものから古いものまでそろえてあるので、利用者にとっても喜ばれています。

また、澄川図書館や各地区センターでは本の閲覧や貸し出しだけでなく、絵本の読み聞かせや映画会などの楽しい催し物もあります。